

車種別取付資料

BOX No. 639611

車両情報

ホンダ N WGN

JH#系

1/5ページ

平成25年11月~令和1年7月

① プッシュスタート&セキュリティアラーム付き車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/5~5/5ページをご覧ください。

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

●バッテリーを接続したままの状態、ヒューズBOXのカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。

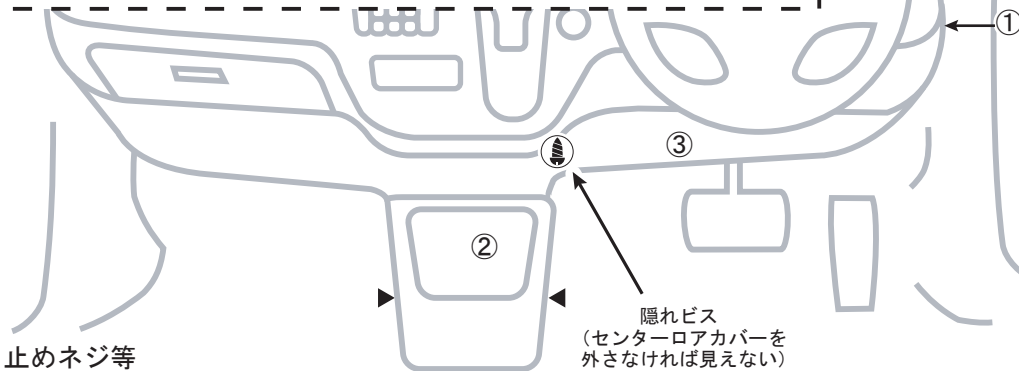
●バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B(商品コード:ESL55)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:H201K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/5ページ左下に記載)
- ・エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

① カバー類の外し方

- ① 右サイドリッドを外す。
 - ・外側に引きながら、モールディングリムーバーを使用してツメ（6箇所）を外す。
- ② センターロアカバーを外す。
 - ・左右のクリップ（▶マーク各1個）を外し、モールディングリムーバーを使用して上側のツメ（7箇所）を外し、センターロアカバーを手前に引き出す。
 - ・装備に応じて、スイッチカプラの接続を外し、センターロアカバーを取り外す。
- ③ ロアカバーを外す。
 - ・ロックレバーを解除し、コラムのチルト位置を最上位にする。
 - ・左側奥のネジ（1本）を外す。
 - ・ロアカバーの右側から順番に、手前側に引きながらモールディングリムーバを使用してツメ（10箇所）を外し、ロアカバーを手前に引き出す。
 - ・装備に応じて、スイッチカプラの接続を外し、ロアカバーを取り外す。



止めネジ等

隠れビス
(センターロアカバーを
外さなければ見えない)




 ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

BOX No. 639611

車両情報

ホンダ N WGN

JH#系

2/5ページ

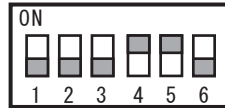
平成25年11月~令和1年7月

❶ プッシュスタート&セキュリティアラーム付き車のみ

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、4番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❶ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ブブツ	ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ~4/5ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

- ❶ 専用ハーネスのアース(黒)
取り付け位置: センターロア
カバー内のフレーム固定ボルトに共締め

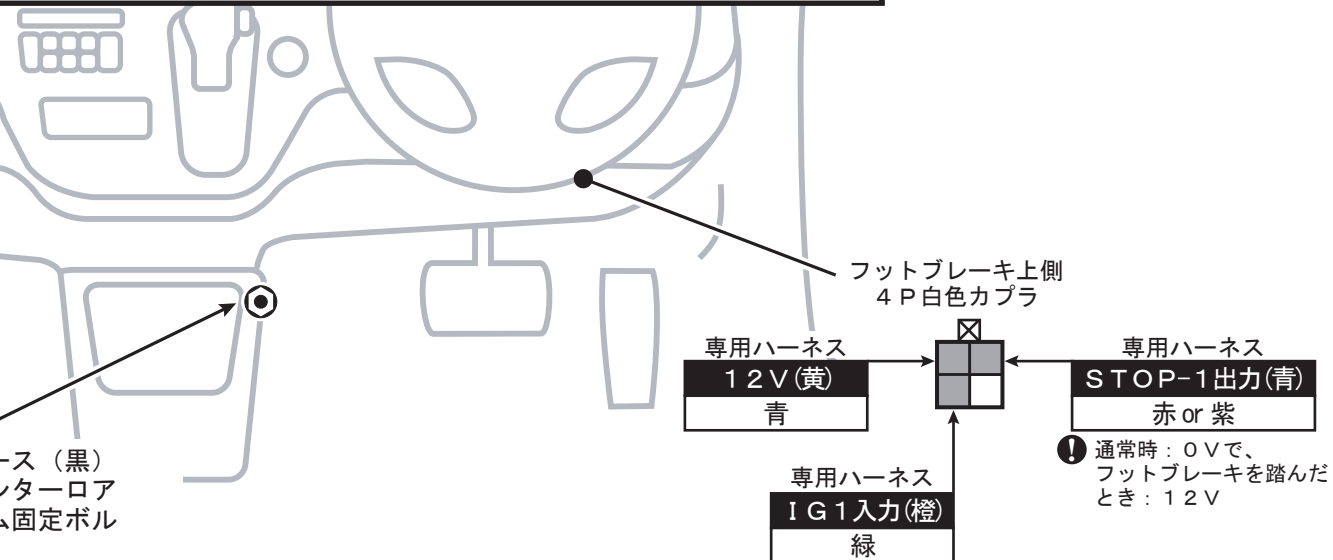
専用ハーネス

H201S

❶ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ① 専用ハーネスの各配線、黄色・橙色・青色(本ページ参照)赤色(3/5ページ参照)緑色・茶色(4/5ページ参照)の6本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ② アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ③ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。



車種別取付資料

BOX No. 639611

車両情報

ホンダ N WGN

JH#系

3/5ページ

平成25年11月~令和1年7月

❶ プッシュスタート&セキュリティアラーム付き車のみ

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5ページ~4/5ページを参照してください。

❷ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。

注意!

LF(赤)を接続する際は、結束バンドから10cmほど下に図①の通り黒のビニールチューブを5cm位カットして、図②の通り赤色配線のみを取り出してから接続してください。
ビニールチューブをカットする際は、配線に傷を付けないよう注意してください。
(緑色・茶色とは接続先の方が異なるため)

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

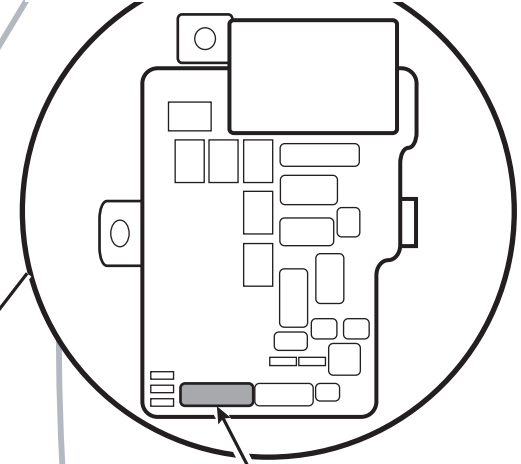
- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



ヒューズBOX拡大図(表側)



ヒューズBOX内左下側
20P灰色カプラ



LF(赤)
黄

注意!

SSW1(緑)・SSW2(茶)・LF(赤)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。(車両側の配線が細いため)

車種別取付資料

BOX No. 639611

車両情報

ホンダ N WGN

JH#系

3/5ページ

平成25年11月~令和1年7月

❶ プッシュスタート&セキュリティアラーム付き車のみ

❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、2/5ページ~4/5ページを参照してください。

❶ CN2ハーネスの各配線の取り付けは5/5ページを参照してください。

初期設定

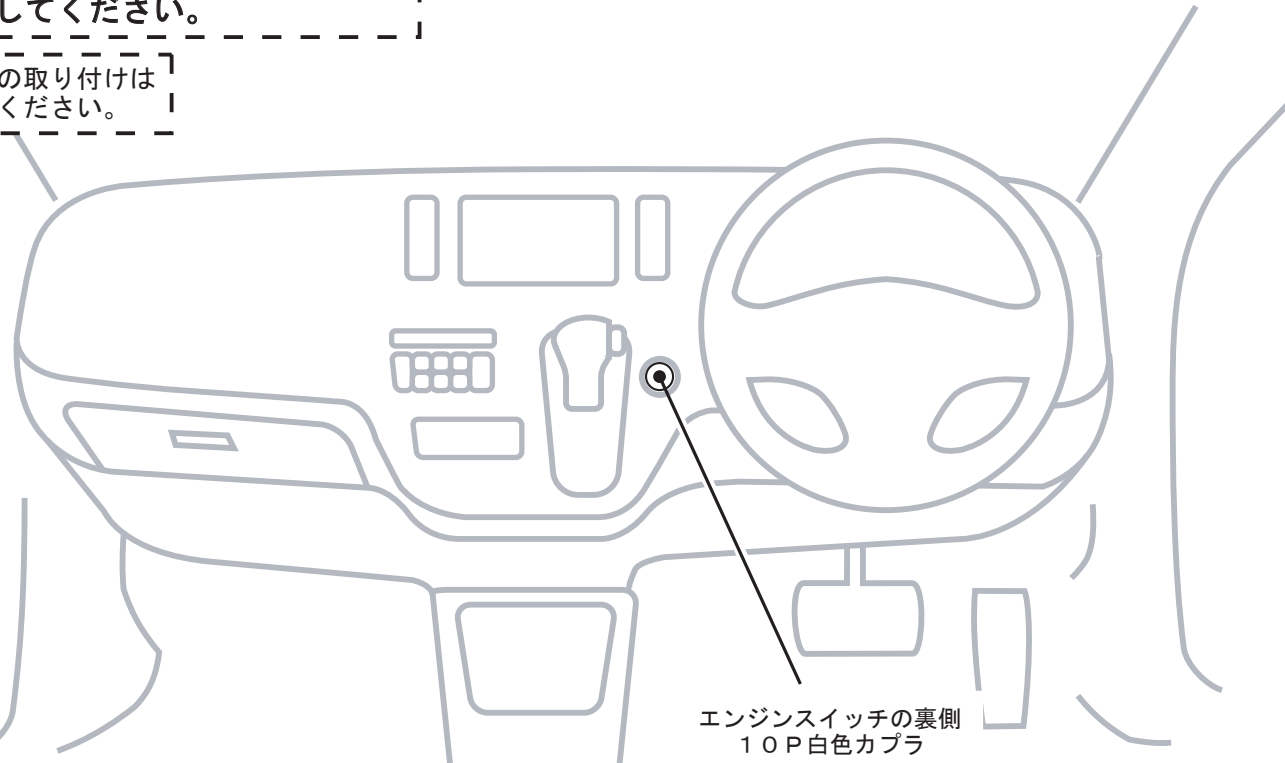
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



エンジンスイッチの裏側
10P白色コプラ

専用ハーネス

SSW1(緑)

赤

❶ 通常時：0V、
PSを押した時：12V

※灰色は、同色が2本
あるので注意してく
ださい。

専用ハーネス

SSW2(茶)

白

❶ 通常時：約5V or 12V、
PSを押した時：0V

注意!

SSW1(緑)・SSW2(茶)・LF(赤)を接続の際は必ず
付属してある、白色のエレクトロタップを使用してく
ださい。(車両側の配線が細いため)

車種別取付資料

BOX No. 639611

車両情報

ホンダ N WGN

JH#系

4/5ページ

Type N.L.

平成25年11月~令和1年7月

❗ プッシュスタート&セキュリティアラーム付き車のみ

Opt.

❗ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドル中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスタートでアイドルを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

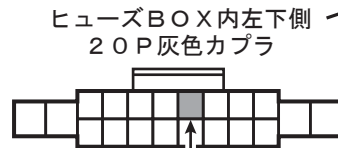
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

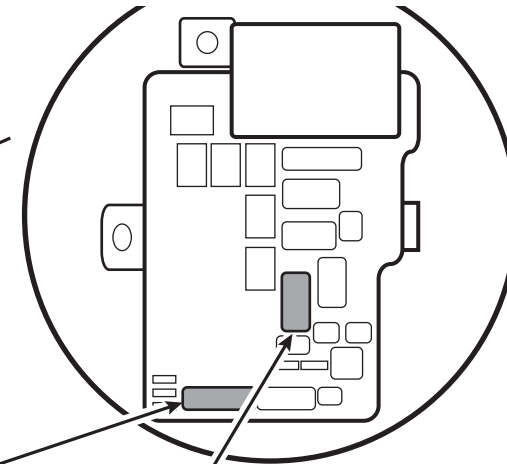
車両配線色



ドア(紫)
赤

❗ 運転席ドアの開閉のみ検出

ヒューズBOX拡大図(表側)



ヒューズBOX

ヒューズBOX内中央
18P緑色カプラ



オートアンロック(桃)
青

注意!
オートアンロック(桃)を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。(車両側の配線が細いため)

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

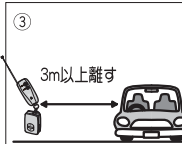
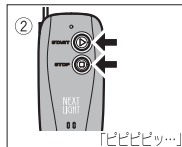
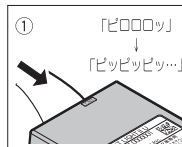
2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

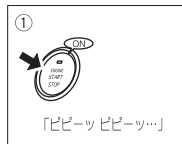
- ❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？

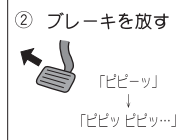
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

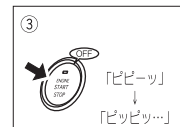
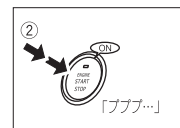


5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
❷ 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

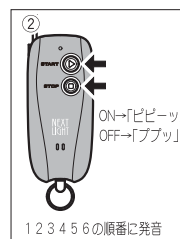
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
❷ リモコンで「START & STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

- ❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

